

神戸大学経済経営研究所 公開シンポジウム
社会システムイノベーションセンター共催

『べっぴんさん』の経営学

日時 平成28年11月29日(火) **会場** 神戸大学 出光佐三記念六甲台講堂
15:00~17:40 (神戸市灘区六甲台町2-1)

現 在放送中のNHK連続テレビ小説「べっぴんさん」のヒロインのモデルは、株式会社ファミリア創業者のひとり・坂野惇子さんです。彼女が生まれた翌年の1919年(大正8年)、神戸大学経済経営研究所は神戸高等商業学校・商業研究所として創設され、以来、地域の皆様に支えられ続け、2019年には創立100周年を迎えます。歴史ある当研究所では「べっぴんさん」の病院シーンの撮影も行われました(当日は撮影場所も公開します)。本シンポジウムでは、「べっぴんさん」推進協議会の取り組み、ファミリア社の経営理念に続き、地域企業に対する金融機関の役割と神戸型ビジネスについて、神戸大学が誇る、日本を代表する地域金融研究者と経営学者がそれぞれ講演します。



「べっぴんさん」のモデルとなった4人の女性創業者



シンポジウム当日は「べっぴんさん」の病院シーンの撮影場所を公開します。



- 15:00 開会あいさつ
武田 廣(神戸大学長)
- 15:10 『べっぴんさん』推進協議会の取り組みについて
加藤 久雄(「べっぴんさん」推進協議会 事務局長
〔神戸市経済観光局 シティセールス担当局長〕)
- 15:25 「坂野惇子とクリエイティブ経営」
岡崎 忠彦(株式会社ファミリア 代表取締役社長)
- 15:40 「金融機関による地域企業の創業・成長支援」
家森 信善(神戸大学社会システムイノベーションセンター
副センター長、神戸大学経済経営研究所 副所長)
- 16:10 〈休 憩〉
- 16:20 「神戸型ビジネスの特徴」
加護野 忠男(神戸大学名誉教授〔経営学研究科〕、
株式会社ファミリア 社外取締役)
- 17:20 閉会あいさつ
上東 貴志(神戸大学経済経営研究所長)

〈司会・進行〉朝山 くみ
フリーアナウンサー。平成11年神戸大学経済学部卒業。名古屋の東海テレビに就職し、報道番組の司会やスポーツ中継のリポーターなど幅広く経験。出身の関西に戻り、フリーアナウンサーとして活動を始め、NHK大阪「ウイークエンド関西」のメインキャスターを4年間務めた。現在は4歳と0歳の女の子の子育てに奮闘中。

お申し込み方法

以下の窓口まで、①E-mail、②郵便葉書、③FAXのいずれかにて、氏名、所属・役職(なしでも結構です)、住所、電話番号をお寄せ下さい。お申し込みを受理させて頂いた方には、開催3日前までに受講証をお送りしますので、当日ご持参下さい。
※お申し込みの受付は受講証の発送をもって代えさせていただきます。

お申し込み窓口

神戸大学経済経営研究所 公開シンポジウム担当
〒657-8501 兵庫県神戸市灘区六甲台町2-1
E-mail: sympo@rieb.kobe-u.ac.jp FAX: 078-803-7059
※お電話でのお申し込み、お問い合わせはご遠慮下さい。

定員 / 先着500名(定員に達し次第締切ります)
受講料 / 無料

- 【主催】 神戸大学経済経営研究所
- 【共催】 神戸大学社会システムイノベーションセンター
- 【後援】 神戸新聞社、ひょうご神戸プラットフォーム協議会
- 【協力】 株式会社ファミリア、「べっぴんさん」推進協議会